

# 入学式 式辞

桜は満開となり、燕が舞い、中庭の樹々に新たな芽が伸びようとする春爛漫の今日の佳き日に、ご来賓並びに多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに 大阪府立牧野高等学校 平成三十一年度入学式を挙行できますことは慶びに堪えません。

只今、入学を許可された、三百二十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとう。牧野高校を代表して、皆さんの入学を心から歓迎します。保護者の皆様には、牧野高校の新たな制服姿になられたお子様をご覧になり、感慨も一入のことと拝察します。

お子様の牧野高校へのご入学、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

さて、新入生の皆さんは、牧野高校の第四十四期生として、本日、その第一歩を踏み出しました。牧野高校は、勉学も、部活動や生徒会行事、学校

行事も、生徒が全力で取り組む伝統の学校です。しっかりと勉学に励み、希望の進路を実現する、部活を頑張つて、心や身体、感性を鍛える、またここでの新しい出会いを通じて生涯の友を作る、こうした充実した高校生活が過ごせる学校です。

今日から始まる高校生活をいかに充実させるか、AとBとCで始まるキーワードでお話します。

最初のキーワードは、Aで始まる単語 *Autonomy* です。自主、自律という意味です。自分の未来を自分で決める、自分の生活は自ら律する。その

精神を身につけ、実践するということです。

牧野高校で培う精神は、「自尊」「自浄」「自助」ですが、これに通じる、また前提になるものです。今年度入学生の四十四期生の皆さんから、登下校や授業中の服装が牧野高校としては二十年ぶり

に制服になります。これは、管理や統制を意図するものではありません。近年多発する自然災害や犯罪被害に対する安全面の利点や、経済面での利点を優先したものです。制服化実施と同時に、生徒の自主・自立の精神を尚一層重んじたいと

考えています。今年度の生活指導の指導方針は、カウンセリングマインドを大切にするといいものです。駄目なことは駄目と、はっきり伝えると同時に、生徒の自主性を育て、自らが判断、行動できる力を育成することが目標です。

もう一つのAがActiveです。牧野高校は昨年度、ホームルーム教室と理科教室の全てに電子黒板機能を付けて、アクティブ・ラーニングを行いやすい環境を整えています。授業を、受け身ではなく、Active＝能動的に、積極的に、楽しんでください。

次のキーワードは、Bで始まるBoundlessです。Boundには、限界、限度という意味があります。これを取り払うということです。皆さんには、未来に向かって無限の可能性が広がっています。限度、限界などを決める必要はありません。

一人ひとりが、夢は大きく、目標は高く持って、新たなこと何事にも挑戦してほしいと思います。もう一つのBがBasicです。基本や、基礎という意味ですね。今日入学した多くの皆さんは、大学などの、高等教育機関への進学を考えていると

思いますが、大学受験は、高校一年生の教科書の内容からも出題されます。さる三月に、国立大学の教授に来ていただき、牧野高校の生徒に対して、国公立大学への進学への勧めの講演をしていただきましたが、高校一年生から始まる基礎の勉強がいかに大切かというお話がありました。大学受験は、高校入学と同時に始まるものだと改めて感じさせられました。今日、入学した皆さんに、そのことをここで伝えておきたいと思います。次のキーワードはCで始まるConstant 絶え間な

く、持続してという意味です。毎日コンスタントな努力の積み重ねがとても大事ということです。高校の授業は、学ぶ量も内容も、中学校までとは各段に上がります。同じところに戻ることもありません。日々のたゆまぬ努力が成功の鍵です。

二つ目のCは、Curiosity 好奇心です。好奇心が、学ぶことを楽しくします。ホーキング博士は最後の本に、Be curious. Unleash your imagination. Shape the future. 好奇心を持って。想像力を解き放て。未来を創れと書いています。学ぶ極意です。

三つ目のCは、Character 個性です。ここには三百二十のかけがえのない個性があり、二つとして同じ個性はない。全員が違う。違うということがとても大事です。他の人に、自分と同じことを求めないで、お互い違うことを尊重しましょう。

丁度一週間前、今年五月から改まる新しい元号「令和」が発表されました。この「令和」には、一人ひとりの日本人が、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることが出来るという願いが込められていると説明されています。

今日の新入生が、三百二十のオンリーワンの花を咲かせてくれることを念じます。そして、勉学に加えて、部活や学校行事にも、真剣に取り組み、充実した三年間にすることを期待しています。結びに、保護者の皆様にお話を申し上げます。

大切なお子様を、本日より本校の生徒として確かにお預かりいたします。今の時代は、学歴でその後の安楽な人生や、生活が保障される時代ではありません。本物の学力を身につけることこそが、二十一世紀を生き抜く鍵になります。

本校で学んだ生徒が、十年後、二十年後、社会で活躍できるよう、三年間で大いなる成長を目指して、教職員が力を合わせ指導にあたる所存です。一方で家庭での学習は、学校での授業とともに、高校生にとって学力をつける大事な両輪です。

家庭での学習時間の確保と、規則的な毎日の良い習慣の定着にご協力いただければ有り難く存じます。また、高校三年間の成長過程では、中学校までとは違う事柄が様々に出てくると思います。どうか、お子様同士が、お互いの個性を尊重し、

切磋琢磨することを、寛容な精神で見守っていただきたいと思います。そして、保護者の皆様同士が、同じ牧高の仲間として、お互いにお付き合いをいただけたら幸いに存じます。よりよい学校教育には、家庭と学校との緊密な連携と相互理解は不可欠です。本校の運営につきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。式辞とします。本日は、ご入学誠にありがとうございます。

平成三十一年四月八日 大阪府立牧野高等学校

校長 日 笠 賢